

わたしたちの

大 高

第12号

平成27年3月31日

大高コミュニティ協議会
大高地区社会福祉協議会

発行人 小野 和博

編集人 板谷 紀男



平成26年度 大高文化祭

平成27年2月15日(日) 倉敷南公民館

“地域の文化振興と、豊かで住みよい街づくり”を目的に、大高コミュニティ協議会・大高地区社会福祉協議会・大高小学校おやじの会共催による平成26年度大高文化祭が倉敷南公民館で開催されました。2月としては珍しいほどの穏やかな天気だったこともあり、地域の多くの皆さまに足を運んでいただきました。参加された皆さまは、すてきな展示品をひとつひとつ賞賛したり、また、栄養改善協議会や交通安全母の会の設けたおもてなしのブースで軽食や抹茶・コーヒーを賞味したりと、人の絶えることのない楽しい一日でした。



正月飾り注連縄づくり

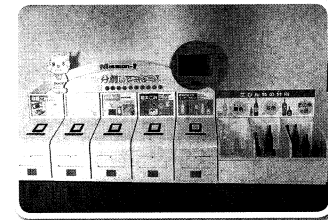
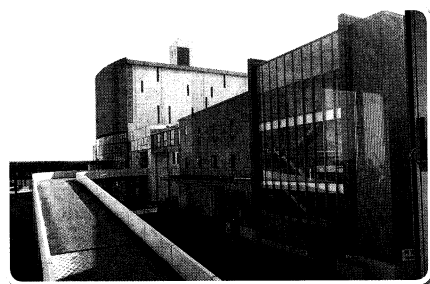
平成26年12月20日(土)
大高小学校600棟研修室

南中学校区青少年を育てる会と大高コミュニティー協議会、大高小学校おやじの会共催で、恒例となっている、しめなわづくりと餅つきが行われました。しめなわづくりには、100人近くの大高小学校児童とその保護者の参加があり、ぎゅうぎゅう状態の部屋で藁と奮闘し、それぞれが、それなりに満足できる正月飾りをつくりあげていました。また、雨天だったため廊下をつかったの餅つきになりましたが、雨のなかでも多くの人たちが集まり、おやじの会のメンバーも代わる代わる杵を握り、にぎやかで笑顔もいっぱいの餅つきになりました。



平成26年10月27日(月) 姫路市エコパークあぼし 環境衛生協議会研修視察

倉敷市環境衛生協議会大高支部は、兵庫県姫路市のエコパークあぼしで研修視察を実施しました。可燃ごみ及び粗大ごみを破碎・選別した後の可燃物を燃料・溶融処理するごみ焼却施設と粗大ごみ・不燃ごみ及びびん・ペットボトル等資源物を受入れ、破碎・選別を行い、資源の回収を図る再資源化施設を回って体験し、網干環境学習センターで「大切な未来へつなぐため、資源の選別・再生が新しい価値を創る」というテーマのエコパークあぼしの資源循環フローの最新システムについても学習しました。



囲碁大会 大高子ども将棋大会

平成27年2月15日(日)
倉敷南公民館一階和室

平成26年度大高文化祭の共催行事として開催された囲碁大会・大山名人杯大高子ども将棋大会の優勝者・準優勝者は次の皆さまです。

囲碁大会 優勝：栗林 良樹さん 準優勝：木崎 治介さん
将棋大会 優勝：森本 耕世くん 準優勝：尾崎 達也くん



お店ごっこをしたよ！

平成26年11月に、年長児が話し合い、ピザ屋さん・アクセサリー屋さん・電気屋さんなどのお店をつくり、年少児や年中児を招待してくれました。

年長児がつくったお店を見て、年少児や年中児は「うっわーすごい！」と目を輝かせながら買いものをしました。年長児も「いらっしゃいませー！」と声を大きくし、お店屋さんになりきって接客を楽しんでいました。幼稚園では、異年齢の交流のなかで互いに刺激を受けながら、子どもたちが育っています。



豆まきをしたよ！ 大高幼稚園



子どもたちが震え上がるほど怖い鬼が大高幼稚園にやってきました！涙を流しながら、子どもたちは勇敢

に豆をまき、鬼と戦いました。鬼たちもがんばる子どもたちに完敗し、「まいった〜！」と逃げていきました。その後、子ども同士でも豆まきをし、自分のお腹のなかにいる『泣き虫鬼』や『怒りん坊鬼』を追い出したり、年の数プラス1個の豆を食べたりして、一年の無事をみんなで願いました。



生活発表会



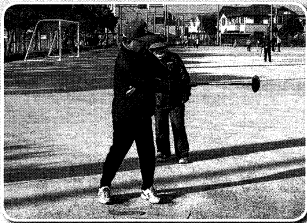
1年間の成長を披露する生活発表会では、各学年とも子どもたちが楽しみながら、劇やリズム、歌や合奏、生活遊びをしました。年長児にとっては、幼稚園最後の発表会、年少児や年中児にとっては初めての発表会。どの学年もお客さまからたくさんの拍手をもらい、これまでの成果を充分に発揮することができました。子どもたちにとって、この経験が大きな自信となり、進学・進級に向けて、心も身体もまたひとつ大きくなりました。



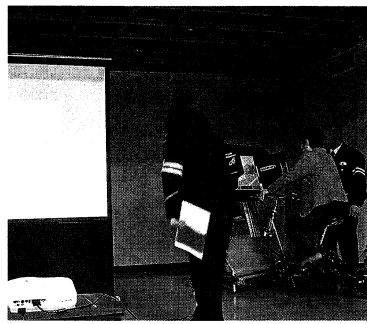
大高地区社会福祉協議会杯 第11回グラウンドゴルフ大会

平成26年12月2日（火）、旭化成大高グラウンドで、大高地区社会福祉協議会主催の第11回グラウンドゴルフ大会が開催されました。61人の参加者のなかには、今回の大会が初めての挑戦というかたも多く、寒さなんかなんのそのといった熱いプレーがくり広げられました。

優勝：安藤道雄 さま
準優勝：門脇ます代 さま
第3位：齋藤賢市朗 さま



大高学区交通安全母の会 いそぐほど きけんは近くに やってくる



平成27年2月3日に、倉敷南公民館で、倉敷警察署交通課と倉敷市生活安全課交通係の皆さんによる交通安全教室を開催しました。近年、自転車に関連した事故が増加しています。自転車を運転する人が歩行者をはねて加害者となる事故も多発しています。そこで、自転車乗用中の交通事故防止やライトアップした夜間安全通行のポイントなどを指導してもらいました。交通事故について十分に理解し、交通ルールを守っていただきますようお願いします。

ふれあい会食会

平成27年1月30日（金）//2月3日（火） 倉敷南公民館

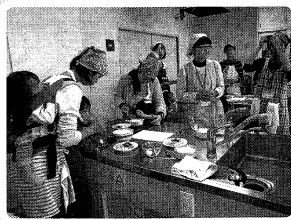
平成27年1月30日（金）・2月3日（火）に倉敷南公民館で、大高学区栄養改善協議会の栄養委員さんの協力を得て「ふれあい会食会」を開催しました。「ふれあい会食会」は高齢者の皆さまが料理を楽しみながら、身近なできごとを話題にしてわいわいとふれあっていただく気楽で楽しい集いです。

今回のメニューは、「干しエビ入りのきのこご飯」「ゆで豚とゆで野菜のごまだれ」「春雨の中華風酢の物」「すいとん」「寒天ココアゼリー」の5品。食事バランスガイドの品目に合わすとともに、塩分を控えた献立です。初めて参加されたHさんは、「独り暮らしなので、これほどたくさんの品数を作ることはいけれど、今日は、つつい箸が進み、全部いただきました。」と満面の笑顔でした。健康長寿を目指していくためには、バランスのとれた食事を摂ること、感謝の心でいただくこと、そして、なによりも人と人とのつながり（＝ふれあい）を大切にしていくことが必要だと感じています。このふれあい会食会も、「来年もまたお逢いしましょう。」が参加者の合言葉になるようにと心から願っています。



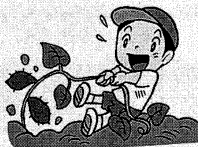
小菊会親子料理教室

親子クラブ小菊会は、栄養改善協議会の皆さんの協力を得て、平成26年11月27日(木)に、くらしき健康福祉プラザで料理教室を実施しました。



小菊会親子バス遠足

親子クラブ小菊会は、平成26年10月27日(月)に親子でRSKパラ園に芋掘り遠足に行きました。バスのなかでのレクリエーションやみんなで食べるお弁当、そして、親子で力を合わせて、大きな芋もたくさん掘ることができました。参加した誰もが大満足の日でした。



小菊会節分会



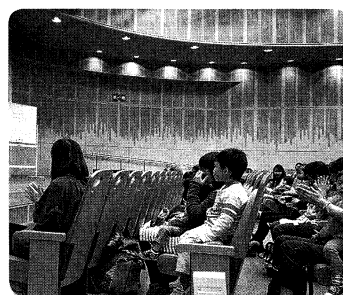
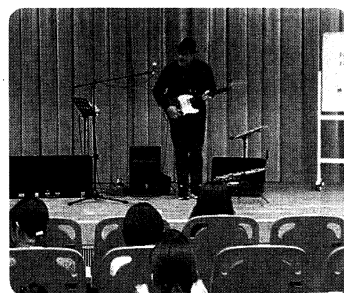
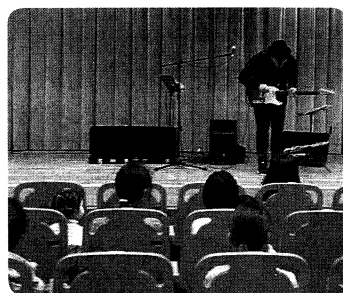
親子クラブ小菊会は、平成27年1月29日(木)に倉敷南公民館で、節分会を行いました。

自分たちでつくった鬼のお面をかぶって『鬼のパンツ』を踊ったり、子どもたちみんなで協力して、鬼退治ゲームをしました。がんばったご褒美に節分の豆をもらい、親子いっしょに楽しい時間を過ごすことができました。

小菊会お別れ会



小菊会は、平成27年3月12日(木)に、くらしき健康プラザでお別れ会を行いました。イオンモールで活躍されているマリオさんにお越しいただき、楽しい演奏で、最後の会を締めくくることができました。平成27年度からは、大高幼稚園の3年保育の幅も広がり、小菊会の参加人数の減少が予想されます。ぜひ、小菊会に参加していただき、楽しい時間を過ごしてみませんか。



平成26年度 青少年を育てる会 会長連絡会 会長表彰

平成26年10月28日（火）、ライフパーク倉敷の大ホールにおいて、倉敷市青少年を育てる会会長連絡会会長表彰の授与式が催され、平成26年度、大高小学校区からは、青少年を育てる会協力者・くらしき心ほっとサポーターの岸本 仁子さんと、青少年を育てる会協力者・民生委員児童委員の丸山 哲志さんが、永年にわたる青少年健全育成の功労が認められ、青少年健全育成功労者として会長より表彰されました。



平成26年度 人権弁論の会

平成26年11月15日（土）、倉敷南公民館で、南中学校区人権学習推進委員会主催の人権弁論の会が開催されました。大高小学校区からは3人が発表者として参加し、大高小学校6年生の佃 亮樹くんが『最低なんてない』、南中学校3年生の小野紗也加さんが『なりたい私』、高谷 典慎さんが『地域でのかかわり』というタイトルでそれぞれの人権に関する熱い思いを発表しました。発表後の表彰式では、人権学習推進委員会の委員長から、佃くんに「最高の未来が待っているで賞」、小野さんに「『なりたい私』応援賞」、高谷さんに「地域思いやり賞」と記念品がそれぞれに贈呈されました。



大高支部 老人クラブ女性グループ料理教室



平成26年12月12日（金）、倉敷南公民館で老人クラブの女性グループから33人が参加して料理教室を開催しました。祭り寿司は役員3人で前日につくっておき、当日は、大高学区栄養改善協議会の栄養委員さんにお手伝いいただき、「すいとん」「つるつる水ようかん」「豚肉と白菜の蒸し煮あんかけ」「野菜のレモン酢あえ」をつくり、みんなで歓談しながら会食しました。たくさんさんの料理で食べきれないくらいでした。初めての試みでしたが、料理と会食で地域の皆さんとこれまでにない交流ができたと思っています。これからも、「老人会に入ってからよかった、楽しいな。」と思っていただけるよう皆さんと協力して会を進めていきたいと思っています。なにかアイディアがありましたらお知らせください。また、老人会の活動がより充実したものになるよう“若い”皆さまの加入もお待ちしています。



わたしたちの大高編集人

板谷 紀男

野上 玖美子

古泉 悦子

川崎 千穂子

大屋 徳敬